

平成26年度北海道防災総合訓練実施要綱

1 目的

この訓練は、北海道日本海沖を震源とする地震に伴う大規模な地震・津波災害に対し、北海道地域防災計画に基づき、北海道、市町村、関係機関及び地域住民が連携し実践的かつ現実的な訓練を実施することにより、想定する災害に対する防災対策等の課題を抽出するとともに必要な検証を行い、地域における防災対策の強化を図ることを目的とする。

2 訓練実施日時

(1) 図上訓練

ア 市町村対象の訓練（振興局、モデル市町村等）

平成26年8月下旬から9月上旬

イ 関係機関対象の訓練（道庁、関係機関等）

平成26年9月中旬から下旬

(2) 実動訓練

平成26年10月15日（水）午前10時00分から市町村訓練終了までの間

3 モデル市町村

(1) 後志総合振興局管内

島牧村

(2) 渡島総合振興局管内

松前町

(3) 檜山振興局管内

江差町

4 訓練想定

平成26年10月15日（水）午前10時00分、北海道日本海沖を震源とする大規模な地震が発生し、日本海沿岸南部及び日本海沿岸北部に大津波警報等が発表された。

5 訓練内容

(1) 警報等伝達訓練

(2) 住民等避難訓練

(3) 避難所等運営訓練

(4) 救出救助訓練

(5) 医療支援訓練

(6) 情報収集訓練

(7) 災害対策本部運営訓練

6 訓練の方法など

(1) 被害状況等については原則ブラインドとし、訓練実施機関については、実事案と同様にホームステーション形式などにより訓練を実施する。

(2) 同一想定に基づき、一般自主参加型の訓練「北海道シェイクアウト」を呼び掛ける。

7 訓練の評価

訓練参加者からのアンケート調査を実施するほか、別途検討会を開催する。

8 その他

訓練の実施要領及び訓練実施上の統制事項などは、別に定める。